

谷口まさのり

所沢市政レポート

2019年6月議会・
政務活動費 編

連絡先：〒359-1151 所沢市若狭1-2961-1-213

電話：04-2941-5111/FAX：04-2941-5112/tani.eco@dream.ocn.ne.jp

F B、ツイッター更新中!『谷口まさのり』で検索下さい!

「始発男!」は
子どもにツケを
残さない!



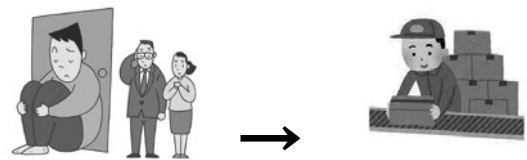
- ① 『ひきこもり』の問題を取り上げ、ワーキングチーム編成等、本格的な対策実施を訴える!
(★★本件でお悩みの関係者様へ、是非とも、第三者である、相談窓口へご相談を!)
- ② 交通事故リスクの低減へ! (狭山湖周辺の見通しの悪い道路での追加の施策を提言)
- ③ 『政務活動費』 (2018年度 谷口まさのり) 未使用分73,541円を返金 (HPで差引簿を公開)
- ④ 議員ボーナス、『アップ分』(164,550円/2018年度*詳細は裏面)は受け取らず、法務局へ供託を行う。

◆『ひきこもり』に関する ご相談は以下の窓口へ

所沢市あったかサポートセンター

(所沢市子どもと福祉の未来館1階)

- ・電話：04-2968-3960
- ・FAX：04-2923-4780
- ・メール：3960s@toko-shakyo.or.jp



◆所沢市内の『ひきこもり』人数は、 若年層で1,454人、 中高年で1,720人(想定で)

(内閣府調査のそれぞれの割合の1.57%、
1.45%を2018年度末の所沢市年齢別人口に乗じ
て算出した想定的人数)

(一般質問の要旨) 詳細は市議会HPご参照を



←始発男!の谷口

2018年度、所沢市が受けた、ひきこもりに関
する相談人数は?

担当部長:『あったかサポートセンター』での相談
で16人、『こころの健康支援室』で、32人
(精神疾患の症状ありの方)である。



なかなか外部に相談できず、顕在化してこ
ないという課題に対して、現状よりも『SOS』を
上げられやすい取り組みが必要ではない
か? 例えば、親御さんに対しては、市の広
報を最大限活用しての情報発信、ご本人には
ネットを上手く活用した繋がりを持てるよう
な発信方法、更に、毎年実施する、70才以上
の高齢者世帯調査時に調査を行う民生委員
の方々に、より効果的にSOSの声を広げ上
げて頂くようなサポートなどはどうか?

担当部長:①情報発信の見直しについては、
ご本人、ご家族の視点に立った、より分かりや
すく、支援に繋がりやすいような発信に努めて
いきたい。②高齢者世帯調査時の活用につ
いては、ひきこもり関係者の『近所の方には知
られたくない』という気持ちも考慮しながら対応
していきたい。



★その後、私、谷口は、引きこもり問題に市が
本格的に取り組む為、市役所内に『ワーキ
ングチーム』を立ち上げての重層的な活動を
提言致しました。(対応する部署が複数に渡る為)

★★今後も、ひきこもり問題については
取り上げて参ります。

抱え込まず、外部の力をうまく利用しての「相談を」

狭山湖周辺の見通しの悪い道路での交通事故リスクの低減についての施策を提言！



↑小手指側から狭山湖（右前方）周辺道路を登り切った地点（○印の左に曲がる付近にウォーキング等で道路を渡る方々が多く、昨年5月には死亡事故が発生）



現在、道路をまたぐ『人道橋』が建設される予定（最短で2020年内か？）であるが、非常に危険な実態がある為、それまでの間、現状からの安全対策（歩行者ありを認識させ、出来るだけ徐行させる方法←段差であるハンプや現状より有効な路面標示その他）を執行部側に提言致しました。

➡担当部長より、『早急にできる対策を講じて参ります。』との答弁を引き出しました。

政務活動費の使用に当たっては常に成果を意識しております！

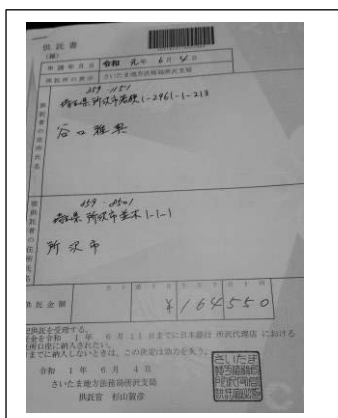
2018年度 谷口まさのり 政務活動費収支報告（円）	
政務活動費 支給	840,000
支出の内訳*	
1. 研究研修費	29,804
2. 調査旅費	0
3. 資料作成費	0
4. 資料購入費	3,833
5. 広報費	710,130
6. 維持費	0
7. 会派共用費	22,692
8. その他経費	0
1～8の支出合計	766,459
市への返還金額	73,541

*主な内容／研究研修費⇒政策セミナー参加費
調査旅費⇒視察旅費 資料作成費⇒一般質問用のパネル資料作成 資料購入費⇒図書購入費 広報費⇒活動ポスター作成費、ポスティング 会派共用費⇒会派控室での初回線費・事務消耗品

ここ数年、不正な使い方でも全国的に注目を浴びている地方議員の政務活動費。私、谷口まさのり自身の2018年度分は事務局のチェックを受けて、**使わずに確定した残金73,541円を過日、所沢市に返還致しました。**この政務活動費について、私は『たくさん返金したからよし』とか、『しっかり満額使ったからよし』ということではないと考えております。私が常に意識しているのは『政務活動費から支出するにふさわしいものなのか？』『使わせて頂いた分の活動成果は出さねばならない』ということでありませう。尚、今回の私自身の差引簿（左記の表の詳細）につきましては、『谷口まさのり未来ネットワーク』のHPに公開しております。



↓ボーナスアップ分(2015年度の4.15ヶ月を基準とし、越える0.3ヶ月分)を供託しました。



←左記の画像は不鮮明ですが、法務局へ、支払い税額分を考慮した後の**164,550円**を供託（預けること）致しました。（公職選挙法の寄付行為に該当しなくなった時点で、所沢市へ返還の所存です。）

谷口まさのり プロフィール

- ◆1965年（昭和40）北海道生まれ（留萌市）
埼玉大学工学部 環境化学工学科卒業
- ◆環境や省エネ企業に15年間に在籍・1997年の『地球温暖化防止 京都会議』に参加
- ◆2011年4月所沢市議選に初当選、現在3期目
無所属『改革派!』として活動中!
- ◆趣味等：スポーツ（西武ライオンズファンクラブ会員）、カラオケ、カブトムシ採り、大のビール党、日課はメダカのエサやり◆環境カウンセラー（環境省資格）/社会保険労務士（年金と雇用の関連資格）/認知症サポーター

『始発男』『始発の谷口』と呼ばれております。

レポーター前から、駅では原則、レポーターを配布しております!

